

患者トラブルの最近の特徴と対処法をつかむ

—医師自身と職員の身を守ることを念頭において—

昨年末から2件相次いで医師の殺害事件が起きました。これらの事件は予想以上に多方面に影響を与えています。私はこれらの事件の直後からこれまでの患者・家族とのトラブルとは明らかに異なり、質的に何か違うものを感じ取りました。話の中では事件とその背景に私なりの考えを説明します。

同時に皆さんの最も関心の高い「ネットによる悪質書き込み」の削除方法についても実際に削除した事例で分かりやすく説明します。

加えて医療従事者全体に認識不足が見られる2019年12月25日に出された厚労省の「応召義務」に関する通知を頭に入れていただきます。この通知はざっと読んだだけでは分かりにくいので、この通知の“核心部分”は何かを説明します。(講師談)

講師

なにわのトラブルバスター

医療法人尽生会 聖和病院経営管理室顧問

尾内 康彦 氏



おのうち やすひこ 氏

1954年福岡県生まれ。大阪外国語大学卒業。1979年大阪府保険医協会に入局。事務局次長として税務経営や政策調査、保険請求・審査対策などを担当。一方で会員医療機関のトラブル相談に対応してきた。2021年10月より現職。『日経ヘルスケア』（日経BP社）で2005年2月から「病医院トラブル110番日記」を連載。2012年7月～2018年6月まで日経メディカル電子版で「なにわのトラブルバスター」の『患者トラブル解決術』を連載。著書に『ケースに学ぶ患者トラブル対応の心得』（日経BP社）ほか。

10月15日(土) 17時～18時30分

会場

ザ・ニューホテル熊本 2F 桜の間

熊本市西区春日 1-13-1 TEL 096-326-1111

※本研修会はウェブからもご視聴いただくことができます。会場でのご参加は定員(20名)に達し次第、締め切りますので、お早めにお申し込みください。

※受講者には受講証を発行いたします(遅刻・早退をされた方には発行しません)。

参加方法(参加資格:会員医師・歯科医師、会員医療機関スタッフ)

右のQRコードをスマホ等で読み取って申込専用サイトにアクセスし、お申し込みください。(参加費無料)

※お電話(096-385-3330)、メール(アドレス下記)でも受付いたします。

